



# 心のチャンピオン

重点目標「思いをもち 挑戦しよう」

小笠東小学校

学校だより 5月号

令和7年5月1日



←東小ニュースも  
見てください

## 「絵本から学ぶことがたくさん」

イソップ童話の「北風と太陽」という話は御存じですか。私は小学生の時に、国語の授業で勉強した記憶が…。

### ～話のあらすじ～

北風と太陽と、どちらが強いか言い争っていましたが、議論ばかりしていても決まらないので、それでは力試しをして、旅人の上着を脱がせた方が勝ちと決めよう、ということになりました。

北風が初めにやりました。北風は思いっきり強く「ピュー」と風を吹きつけました。旅人はふるえあがって、着物をしっかり押さえました。そこで、北風はいちだんと強く「ビュービューツ」と吹きつけました。すると旅人は、「うっ、寒い！こりやたまらん。もう一枚着よう。」と、今まで着ていたものの上にもう一枚重ねて着てしまいました。

次に、太陽の番です。太陽はまず初めに、ぼかぼかと暖かく照らしました。そして、さっきの旅人が一枚重ね着をした上着を脱ぐのを見ると、今度はもっと暑い、強い日差しを送りました。旅人は、たまらなくなっ、着ているものを全部脱いで、近くの川に水浴びに行きましたというお話です。

～春休みに、この絵本を孫に読み聞かせしました。いろいろ考えさせられます。～

この話は、人に何かをさせるには、力づくでやるよりも、相手はその気になるように、よく説明すると効き目があることが多い、ということをお話している寓話です。

子どもたちによくない行いがあると、それを正すために、大きな声で叱ってしまうことがあります。叱ったり、罰を与えたりすることは即効性があるため、ついつい叱ってしまいがちです。叱ったことで、よくない行いはなくなるかもしれませんが、別のよくない行いをするかもしれません。例えば、「おしゃべりを止めなさい。」と注意すれば、おしゃべりを止めて、ノートに落書をするかもしれないということです。

よいところを褒めたり、諭したりすることは効果が出るまでに時間がかかります。根気もいります。しかし、「北風と太陽」の話のように、相手はその気になるよう説明する方がきっと効き目は大きいと思います。

これからの東小学校の教育に生かしていきたいです。

4月7日の入学式、4月8日の始業式からスタートした1学期。あっという間に4月が終わってしまいました。すべての学級で、目指す授業について語りあったり、心のチャンピオンに挑戦したりしていました。

学校、学級の日々の取組は、「小笠東小ニュース」を御覧ください。写真の容量が大きくなってしまったため、記事は約1週間で削除していきます。



5月15日(木)に、開校150周年航空写真撮影を行います。  
昨年度2月学校便りに掲載しましたが、今年も紹介します。

○小笠東小学校の歴史を御覧ください。

沿革(一部抜粋)

明治6年4月1日 高橋学校の分校として、赤土・棚草・丹野に各一校を設置  
明治8年1月8日 赤土・棚草・丹野の分校を合併し、「川上小学校」を設立  
明治11年10月21日 校舎を現在地に新築  
昭和16年4月1日 国民学校令により、「小笠村立小笠国民学校」と改称  
昭和22年4月1日 学制改革により「小笠村立小笠小学校」と改称  
昭和29年3月31日 町制施行により「小笠町立小笠東小学校」と改称  
昭和50年3月2日 体育館新築落成。  
昭和54年12月3日 新校舎落成(鉄筋コンクリート3階建)  
昭和63年3月5日 校舎増築  
平成5年6月18日 新プール落成式  
平成10年6月22日 校舎増築工事及び既存校舎一部改築工事着工  
平成17年1月17日 町合併により「菊川市立小笠東小学校」と校名変更  
平成21年3月4日 新体育館落成式  
令和元年6月1日 普通教室空調工事完了  
令和4年10月31日 大規模耐震工事完了

平成12年度撮影



平成17年度撮影



平成18年度撮影



平成22年度撮影



平成27年度撮影



1 日程

- ・9時05分並んで航空写真撮影(校章の図で実施)
- ・航空写真撮影後、全校写真(屋上から撮影)
- ・撮影終了後、教室で授業開始
- ・星→花1→花2→1年...6年 教室の黒板の前で学級写真撮影

2 服装

私服でも体操着でもよいです。

3 販売

後日、インターネット販売となります。